



PRESS RELEASE

平成24年6月1日

公益財団法人 オイスカ

リオ+20 サイドイベント 「KIZUNA MESSAGE for Biodiversity」を開催

日時:2012年6月18日(月) 12:45~14:15(現地時間)

場所:ブラジル・リオデジャネイロ (ジャパンパビリオン内の多目的スペーステント)

公益財団法人オイスカは、来る6月18日(月)に、ブラジル・リオデジャネイロで開催される「国連持続可能な開発会議(リオ+20)」のジャパンパビリオンにおいて、上記イベントを、国連生物多様性の10年日本委員会、経団連自然保護協議会、イオン株式会社とともに開催いたします。

「生物多様性と震災復興」をテーマに行う本イベントは、各団体の取り組み事例を世界へ共有するほか、『子どもたちからのメッセージ発信』として、国境を越えて世界の子どもたちが協力しあい、持続可能な社会を築いていくための共同宣言を行います。

【「KIZUNA MESSAGE for Biodiversity」について】

1. 日 時 : 6月18日(月) 12:45~14:15
2. 場 所 : リオ+20 ジャパンパビリオン 多目的スペーステント
3. 内 容 :

(1) 開会挨拶(環境省、生物多様性条約事務局)

(2) 「生物多様性と震災復興」をテーマとする主催団体の活動紹介

- ・国連生物多様性の10年日本委員会(委員長代理 涌井史郎)
- ・経団連自然保護協議会(会長 佐藤正敏)
- ・公益財団法人オイスカ(オイスカ・インターナショナル 事務局長 永石安明)
- ・イオン株式会社(グループ環境最高責任者 小松幸代)

(3) 子どもたちからのメッセージ発信

子どもたちによる「自然と共生する未来へ向けた世界子ども会議 in 東北」(*)の活動報告と共同宣言「未来への約束」

<発表者> オイスカ「子供の森」計画 Agrawal Rajat 君(インド/15歳)

イオン チアーズクラブ(新名取店) 池田由佳理 さん(日本/15歳)

(4) 会場参加型プログラム「Origami Green Wave」

世界の子どもたちの宣言を応援するための「おりがみ」の“木”を作成し、「おりがみ」によるグリーンウェイブで世界の絆をつなぐ参加型プログラムを実施。

【お問い合わせ】

公益財団法人 オイスカ 国際協力部 高田絵美・斉藤ゆい

〒168-0063 杉並区和泉 2-17-5

Tel 03-3322-5161 Fax 03-3324-7111 E-mail oisca@oisca.org HP <http://www.oisca.org/>

【参考】

● 「自然と共生する未来へ向けた世界子ども会議 in 東北」について

「KIZUNA MESSAGE for Biodiversity」の事前プログラムとして、2012年5月12日、13日に宮城県で開催（主催：公益財団法人オイスカ、イオン株式会社）。アジア・太平洋地域5カ国（フィジー、インド、インドネシア、フィリピン、タイ）から訪日したオイスカの「子供の森」計画に参加している子どもたち10名と東北のイオン・チアーズクラブの子どもたち20名が、被災地や復興の取組現場を訪問したり、グリーンウェイブとして共に植樹活動をしたり、自然と共生できる「ふるさとづくり」について様々な意見交換をするなどし、リオ+20の場で発信する行動宣言を作成した。



世界6カ国から集まった参加者たち



復興祈願の想いを込めたグリーンウェイブ

● オイスカの主催するその他のサイドイベントについて

オイスカ・インターナショナルとして、来る6月22日（金）に、同リオ+20のサイドイベントとして、リオ条約パビリオンにおいてセミナーを開催いたします。

1. 日 時：6月22日（金）15:15～16:45
2. 場 所：リオ+20リオ条約パビリオン内
3. タイトル：

FURUSATO Movement, a suggestion by NGO toward sustainable development

~Lessons learned from the Great East Japan Earthquake and children's participation~

※詳細は後日発表予定

- 配付チラシ（当日は裏面に「おりがみ」を添付）



RIO+20
United Nations
Conference on
Sustainable
Development

KIZUNA MESSAGE for Biodiversity

In Japanese, "KIZUNA" means emotional ties.

Origami Green Wave



**Conference Program
of the Japan Pavillion.**

**Monday, June 18, 2012
12:45-14:15**

**JAPAN PAVILION
multipurpose space tent**

プレゼンテーション

震災復興と生物多様性

東日本大震災の経験を生かした日本の取組、日本発の世界へ向けた取組を紹介します。

メッセージ

子どもたちの未来への約束

東日本大震災の被災地を訪れた各国の子どもたちの代表と、被災地に住む日本の子どもたちの代表が、生物多様性や持続可能な未来のために行動できることを「未来の約束」として世界へ発信します。

参加しよう

Origami Green Wave

紙を折って動物や植物の形を現していく日本の伝統文化「おりがみ」を使った全員参加のイベントを開催。一人ひとりがおりがみで「木」をつくって、子どもたちへの応援メッセージを書き込み、世界中へ届けよう。

Organized by



**Japan Committee
for UNDB**



AEON



supported by



環境省
Ministry of the Environment
Government of Japan